【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第２区分
【発行日】令和4年5月31日(2022.5.31)

【国際公開番号】WO2021/066090
【出願番号】特願2021-551446(P2021-551446)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｇ　9/012(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　4/30(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　9/048(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　9/08(2006.01)
Ｈ０１Ｇ　9/15(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｇ　9/012３０５
Ｈ０１Ｇ　4/30　２０１Ｆ
Ｈ０１Ｇ　9/048　Ｆ
Ｈ０１Ｇ　9/08　Ｃ
Ｈ０１Ｇ　9/15

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月25日(2022.3.25)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
表面に誘電体層を有する陽極及び前記陽極と対向する陰極を含むコンデンサ素子を含む積層体と、前記積層体の周囲を封止する封止樹脂とを備える直方体状の樹脂成形体と、
前記樹脂成形体の第１端面に形成され、前記第１端面から露出する前記陽極と電気的に接続される第１外部電極と、
前記樹脂成形体の第２端面に形成され、前記第２端面から露出する前記陰極と電気的に接続される第２外部電極と、を備える電解コンデンサであって、
前記第１外部電極及び前記第２外部電極の少なくとも一方は、前記第１端面から露出する前記陽極の表面近傍のみ又は前記第２端面から露出する前記陰極の表面近傍のみに形成された内層めっき層と、前記内層めっき層の表面に形成された、Ｎｉ、Ｃｕ、及びＡｇからなる群から選択される１種以上の金属と樹脂成分とを含む樹脂電極層とを有する多層構造であり、
前記第１外部電極及び前記第２外部電極を構成する層の総数は、いずれも４以下である、ことを特徴とする電解コンデンサ。
【請求項２】
前記内層めっき層が、Ｎｉめっき層、Ｃｕめっき層又はＡｇめっき層である、請求項１に記載の電解コンデンサ。
【請求項３】
前記内層めっき層がＮｉめっき層であり、
前記Ｎｉめっき層の厚みが、３μｍ以上、１０μｍ以下である、請求項２に記載の電解コンデンサ。
【請求項４】
前記第１外部電極は、前記第１端面から露出する前記陽極の表面近傍のみに形成された前

記内層めっき層と、前記内層めっき層の表面に形成された、Ｎｉ、Ｃｕ、及びＡｇからなる群から選択される１種以上の金属と樹脂成分とを含む前記樹脂電極層とを有する多層構造である、請求項１～３のいずれか１項に記載の電解コンデンサ。

【請求項５】

前記樹脂電極層は、前記樹脂成分を３重量％以上、３３重量％以下含む、請求項１～４のいずれか１項に記載の電解コンデンサ。

【請求項６】

前記樹脂電極層の表面には、外層めっき層がさらに設けられている、請求項１～５のいずれか１項に記載の電解コンデンサ。